

# 大阪府議会議員選挙（大阪市平野区選挙区） 選挙公報

大阪府選挙管理委員会

あす  
“未来への責任”を果たします！  
— 夢の扉を開く子供達のために —

今こそ中央集権から地方分権・地域主権に  
地方の真価が問われる時代～大阪・平野のため働きます

変えんとアカン。  
大阪維新の会

- ☆大阪都構想の実現
- ☆政府に代わる防災拠点をこの大阪に
- ☆平野の文化資源を活かし、歩いて暮らせる街づくりを
- ☆世界を見据えた平野独自の教育制度を
- ☆民間企業と共同し地域コミュニティに密着した新型図書館の設置

「大阪を変える  
最後のチャンスです」

## 推薦人

大阪維新の会	代表	橋下 徹
大阪維新の会	幹事長	松井 一郎
元経済企画庁	長官	堺屋 太一
大和心のつどひ	代表	吉村 伊平

岩本 均(いわき ひとし)プロフィール  
昭和33年12月生まれ  
上宮高等学校から同志社大学 商学部卒業  
衆議院議員公設第二秘書・公設政策担当秘書、  
大阪府議会議員 吉村 鉄雄 秘書を経て、  
平成15年4月 統一地方選挙にて大阪府議会議員に  
初当選  
現在 3期目、  
平成21年度 警察常任委員会 委員長  
維新政治塾 第一期事務局長  
大阪維新の会 幹事長代行



い  
わ  
き  
均

府会候補（地域政党・大阪維新の会 公認）

## やっぱり自民党！

地元の医療に貢献したい！  
医療現場で感じた問題を解決したい！



杉  
本  
あ  
つ  
お

平野区出身の医師  
すぎもと

杉本あつおが、自民党政策の中で、  
特に地元平野を念頭に努めたいこと。

- 法人税の大胆な引き下げ  
地元平野の企業が、より競争力、開発力を高められるよう、減税を目指します。
- 中小企業支援  
企業の中で95%以上を占める中小企業。モノ作り企業が大阪市内で2番目に多い平野区。そんな技術力を持った企業が活性化できるよう、各種制度設計、補助制度作りに努めます。
- 新規事業の支援  
地元企業が新たな事業にチャレンジできるよう、各種規制について行き過ぎたものについて再考、是正して参ります！
- 医療機器開発  
自民党が進める医療機器開発への支援政策に対し、医師の立場からの提案、医療現場との調整に貢献します。
- 商店街の振興  
杉本あつおが大好きな商店街の活性化に対し、地元商店街の皆さんと意見交換し、根本的な対策を講じて参ります。
- 強い農業の推進  
大阪市内で一番農地が多い平野区だからこそ、都市農業の再興と発展に地域と共に考え、必要な対策を講じて参ります。

その他、自民党大阪府連では、次のような様々な政策を掲げています。  
女性が働きやすい環境作り、二重行政の解消、人口減少への歯止め、いじめ問題への対策、幼児教育の充実、子育て支援制度、南海トラフ地震への減災、がん治療日本一、東京一極集中から東京大阪への二極化、関空の国際ハブ化、阪神港の戦略的経営、うめきた2期開発、新名神高速道路の早期開通、大阪モノレール南伸

杉本あつお  
プロフィール  
出身校 医師（医学博士）54歳  
職 大阪教育大学 附属平野校舎（幼稚園）高校  
歴 北里大学医学部 東邦大学医学部 石川県看護大学  
金沢医科大学 他 大阪府立医科大学 大阪府立医科大学 大阪府立医科大学

## 憲法を守り、くらし教育に生かします

- 国保料を一人あたり年間1万円の引き下げ
- 介護保険料軽減へ減免制度の拡充
- カジノは中止、青少年の健全育成に尽力
- 35人学級をひろげ、どの子にもゆきこどく教育条件に
- 「いじめ」などに対応できる相談センターを設立
- 中小企業振興条例を小規模事業者重視に改正

## 私のお約束

昨年の総選挙では大変お世話になりました。安倍政権の暴走に正面から立ち向かう、日本共産党は大きく躍進させていただきました。維新の横暴にストップをかけ、国の悪政から府民生活を守るために懸命にはたらきます。今度こそ、府議会に押し上げてください。



山  
本  
陽  
子

日本共産党 府会

プロフィール 2007年府議会議員に当選、府議1期。東住吉区生まれ。府立藤井寺、平野高校で29年間教員。国政候補3回、日本共産党の前進に貢献。

## 山本陽子さんに期待します

元府立高校校長 府立高校30人学級をすすめる会会長  
神原 敬夫 小橋川茂子

## 安倍政権による「戦争立法」許しません 維新の大阪市解体ノー、くらし第一の大阪に

## 藤村まさたかの実績 1期4年

- 全国に先駆けた「危険ドラッグ対策」を実現  
- 府内73店舗を2店に大幅減(H27.1末) 平野区内の3店舗も全て閉鎖
- 小児救急電話相談（#8000）の体制を強化  
- 相談員の増員を提案実現し、相談件数が年間4,000件増
- いのちの大切さを学ぶ「がん教育」の推進
- 「高校生給付金」の減額をストップ
- 東日本大震災を風化させない取り組みを推進
- 犬・ねこの殺処分ゼロへ前進
- 公営住宅を核とする「まちづくり活用策」を提案
- 発達障がい児者支援を強化
- 学校の耐震化や災害派遣チームの創設で防災対策を強化
- 自殺防止対策を一新

藤村まさたかのVISION ビジョン

行動力 実現力 青年力！！  
いのちを守る社会を！

1. みんなが笑顔の平野区に！ すべての世代の暮らしをサポート
2. みんなが元気な平野区に！ 地域産業の活性化、雇用支援を充実
3. みんなが安心の平野区に！ 安全・快適なまちづくり

皆さまに、府議会に送っていただき、1期4年。大阪の、平野区の、明るい未来を作るためには、上から目線ではない、現場からの改革が求められています。青年の力で、更なる府政改革に全力で取り組みます。

プロフィール  
●昭和50年8月28日 大阪市生まれ(39歳) ●神戸大学 法学部 卒業  
●平成15年 公明党市会議員団 勤務 ●平成23年4月 大阪府議会議員に初当選



藤  
村  
ま  
さ  
た  
か

府会 公明党公認  
ふじむら 昌隆

# 投票日▶4月12日(日)

投票時間▶午前7時から午後8時まで  
定数▶2

期日前投票  
及  
不在者投票

点字投票

代理投票

手話通訳

投票日に仕事や用事のある方は、4月11日までの午前8時30分から午後8時までの間(土曜・日曜を含む。)、市区町村選挙管理委員会で期日前投票(又は不在者投票)ができます。  
なお、都道府県選挙管理委員会が指定する病院や老人ホーム等に入院・入所中の方は不在者投票ができます。

視覚に障がいのある方は、点字で投票できます。投票所の係員に申し出てください。

病気やけがなどで字が書けない方は、係員が代わって投票を記載する代理投票の制度があります。投票所の係員に申し出てください。

投票日に投票所において手話通訳が必要な方は、事前に市区町村選挙管理委員会に申し出てください。

投票するには、現在お住まいの市区町村の選挙人名簿に登録されている必要があります。

ただし、大阪府議会議員選挙では、府内の市区町村の選挙人名簿に登録されている方が、平成27年1月3日以後に府内の他の市町村に転入届をし、引き続き居住している場合は、旧住所地で投票することができます。

なお、この場合は、市区町村長の発行する「引き続き大阪府内に住所を有する旨の証明書」を提示しなければ投票できませんので、投票日までに最寄りの市(区)役所又は町村役場の住民票を担当する窓口に申し出て、必ずこの証明書の交付を受けておいてください。